



なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

学校地域連携担当

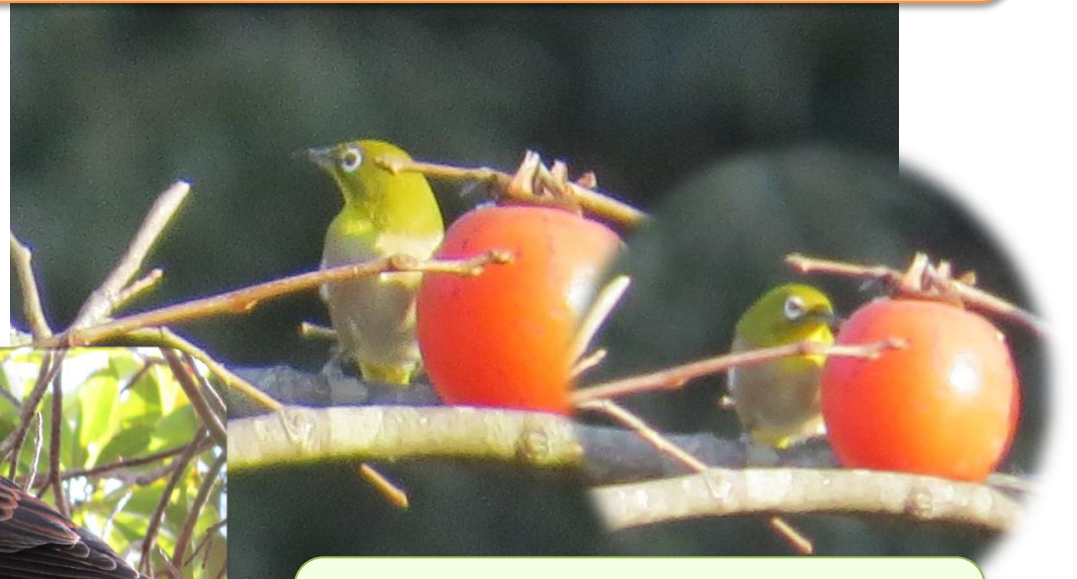
なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

ふゆほんばん そら み げんき ことり 冬本番！・・の空のもとで見かけた元気な「小鳥」たち

1月に入って大雪が降るなどまさに冬本番！ しかし、そんな厳しい寒さの中でも野生の小鳥たちはたくましく元気に生きています。小鳥たちに負けてはいられませんね。



カシラダカ (ホオジロ科) 冬鳥：
名前からわかるように頭部の短い冠羽が特徴です。(1/2 周東町)



メジロ (メジロ科) 留鳥または漂鳥：スキをみて柿をつつこう・・というところでしょうか？ (1/2 周東町)



キジバト (ハト科) 留鳥：
ウロコ模様の羽根と首の横斑が特徴 (1/14 博物館裏庭)



ハクセキレイ (セキレイ科) 留鳥 (漂鳥)：顔が白くセグロセキレイと区別できます。(1/4 下松市)



ルリビタキ (ツグミ科) 漂鳥：上面がまだ青 (ルリ) 色ではないので、若いオス？ (1/9 博物館裏庭)



クスの実をくわえた瞬間！

全体がはっきり見えないので断言はできませんが、**シロハラ (ツグミ科)** 冬鳥：のようです。食べているのは何とあの「川棚のクスの森」のクスの実です。(1/12 下関市)



まるでスズメのダンスチームのようですね！

スズメ (ハタオリドリ科) 留鳥：どこでもいるのが当たり前に見えるスズメですが、最近数が減っているそうです。(1/7 博物館前)

